学校番号	216

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「新編現代文Ｂ」　（東京書籍）						
副教材等	ブラッシュアップ常用漢字　（明治書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・二年生では難解な評論や何ページにもわたる小説が出てきます。「難しい」「わからない」と諦めることなく、根気よく読解していきましょう。
・「読む能力」だけでなく自分の考えを「書く能力」や相手に意見をわかりやすく「話す能力」や相手の主張を「聞く能力」も授業を通して身につけていきます。
・言葉の意味がわからないと文章を読んでいてもなかなか理解が進みません。絶えず意味を調べる習慣をつけましょう。
・ノート・ワークシート等の提出物、漢字の小テストも評価しますので、積極的に取り組んでください。

2　学習の到達目標

・文章を読み、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、論理的な考察ができる。
・文章を読み、書き手の意図や情景、心情の描写などをとらえ、表現を味わうことができる。
・文章を批評することを通し、人間、社会、自然などへの考えを深めることができる。
・語句の意味、用法を理解し、語彙を豊かにするとともに、自分の表現に役立てることができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す･聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検 （ノート・ワークシート）	・行動の観察 （発問、話し合い等の取り組み）	・記述の確認及び分析 （ワークシート）	・記述の確認及び分析 （ノート・ワークシート） ・定期考査	・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	随想	教材 「こそそめスープ」 「さくらさくらさくら」	○			◎	○	a:語句の表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを、間違いなく、過不足なく読み取ろうとしている。 d:語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを、間違いなく、過不足なく読み取っている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト
	小説を読み解くⅠ	教材 「みどりのゆび」	○	◎			○	a:考えの根拠を箇条で示したり、考えた過程を説明したりするなど、話の組立てや進め方を工夫し、伝えたいことがよく分かるよう話そうとしている。 b: 考えの根拠を箇条で示したり、考えた過程を説明したりするなど、話の組立てや進め方を工夫し、伝えたいことがよく分かるよう話している。 e:話すこと・聞くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 e:定期考査・小テスト
	評論Ⅰ	教材 「生命とは何か」 「『ふしぎ』ということ」	○		◎		○	a:文章の内容に関わる、個性的なものの見方や考え方、発想の豊かさや観察の鋭さなどを捉えようとしている。 c: 文章の内容に関わる、個性的なものの見方や考え方、発想の豊かさや観察の鋭さなどを捉えようとしている。 e:書くことに必要な文の組立てについて理解している。	a:行動の観察 c:記述の確認及び分析 e:定期考査・小テスト
	漢字の学習Ⅰ	教材 ブラッシュアップ常用漢字 4級～3級	○				○	a:常用漢字の読み書きを習得しようとしている。 e:常用漢字の読みに慣れている。主な常用漢字が書けている。	a:記述の点検 e:小テスト・定期考査

二学期	詩歌	教材 「一つのメルヘン」 「I was born」 「ぶぅぶぅ髪を…」 「信濃路」	○	◎			○	a:話し合うことの目的が、合意を形成したり思考の深化を図ったりすることであることを認識しようとしている。 b: 話し合うことの目的が、合意を形成したり思考の深化を図ったりすることであることを認識している。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 e:定期考査・小テスト
	評論Ⅱ	教材 「思考の肺活量」 「安心について」	○			◎	○	a:文章に表れている書き手の思考の流れに目を向け、なぜこの文章を書いたのか、なぜこのように書いたのかなどに迫ろうとしている。 d: 文章に表れている書き手の思考の流れに目を向け、なぜこの文章を書いたのか、なぜこのように書いたのかなどに迫っている。 e:語句又は語彙の構造的な仕組みについて理解している。	a:行動の観察 d: 記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト
	小説Ⅱ	教材 「こころ」	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d: 文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析・定期考査 e:定期考査・小テスト
	漢字の学習Ⅱ	教材 ブラッシュアップ常用漢字 3級～準2級	○				○	a:常用漢字の読み書きを習得しようとしている。 e:常用漢字の読みに慣れている。主な常用漢字が書けている。	a:記述の点検 e:小テスト・定期考査
三学期	働くよろこび	教材 「分からないからおもしろい」 「楽に働くこと、楽しく働くこと」	○			◎	○	a:働くことについての筆者の主張を理解し、「働くこと」についての自分の考えを深める。 d: 文章の組立てや骨組みを的確に捉えようとしている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析・定期考査

	意見文を書く	ワークシート ＜自分の考えをまとめ、論理的に構成する力をつける＞	○		◎		○	a:書く相手や、書く目的を実現するのにふさわしい文章の形態や文体、語句などを考え、適切に選ぼうとしている。 c: 書く相手や、書く目的を実現するのにふさわしい文章の形態や文体、語句などを考え、適切に選んでいる。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察 c:記述の確認及び分析 e:定期考査・小テスト
	漢字の学習Ⅲ	教材 ブラッシュアップ常用漢字 準2級	○				○	a:常用漢字の読み書きを習得しようとしている。 e:常用漢字の読みに慣れている。主な常用漢字が書けている。	a:記述の点検 e:小テスト・定期考査

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：話す・聞く能力　　c：書く能力
d：読む能力　　e：知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を付している。

※　その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。